

インテル プロセッサ対応 JTAG デバッガ システム

ECM-XDP3e ハードウェア

ECM-XDP3eは、業界標準のインテル® プロセッサ対応 JTAGデバッガです。
SourcePoint ソフトウェアを用いて、組込みアプリケーション、ノートブックPC、デスクトップPC、サーバ/ワークステーション等のBIOS、デバイスドライバ、OSカーネルなどの開発を強力にサポートします。



ECM-XDP3e

- リアルタイム オペレーション
- LBR (Last Branch Record stack) トレース
- BTS (Branch Trace Store) トレース
 - インテル トレース HUB
- XDP、MIPI60デバッグポート
 - マルチコア、マルチプロセッサ
 - インテル HTテクノロジー
 - UEFI フレームワーク
 - C/C++ デバッグ
 - イン-ライン アセンブラ
- スクリプト言語・マクロ機能
- LAN/USB インタフェース

サポート プロセッサ

- インテル® Atom™ Z500/Z600/N200/N400/N500/D400/D500/E600系プロセッサ
- インテル® CE3100/CE4100 メディア・プロセッサ
- インテル® EP80579 統合プロセッサ
- インテル® Core™ i7 プロセッサ
- インテル® Core™ i5 プロセッサ
- インテル® Core™ i3 プロセッサ
- インテル® Core™ 2 Extreme プロセッサ
- インテル® Core™ 2 Extreme モバイル・プロセッサ
- インテル® Core™ 2 Quad プロセッサ
- インテル® Core™ 2 Duo プロセッサ
- インテル® Core™ 2 Duo モバイル・プロセッサ
- インテル® Core™ 2 Solo プロセッサ
- インテル® Core™ 2 Solo モバイル・プロセッサ
- インテル® Core™ Duo プロセッサ
- インテル® Core™ Duo モバイル・プロセッサ
- インテル® Core™ Solo プロセッサ
- インテル® Core™ Solo モバイル・プロセッサ
- インテル® Xeon® プロセッサ 3000/5000/7000系
- インテル® Celeron® D プロセッサ
- インテル® Pentium® M プロセッサ
- インテル® Celeron® M プロセッサ
- インテル® Xeon® プロセッサ
- インテル® Xeon® プロセッサ MP

主な機能

- リアルタイム オペレーション
- EFI フレームワーク デバッグ
- HTテクノロジー対応
- クアッド/デュアルコア、マルチプロセッサ
- マルチクラスタ
- In-Lineアセンブラ
- スクリプト言語 (マクロ機能含)
- コード/データのサーチ/置換
- PCI/PCIe デバイス・ビュー

アドレス トランスレーション

- Real
- Virtual-86
- BigReal
- Protected
- System Management Mode (SMM)

レジスタ タイプ

- 386
- System
- Control
- Debug
- MSRs
- Floating point
- MMX™ テクノロジ
- SSE

20190430

インテル プロセッサ対応 JTAG デバッガ システム



SourcePoint™ ソフトウェア

コードウィンドウ

- ・C/C++ソース、逆アセンブル、コメント、シンボル、ブレークポイントの表示
- ・C / 逆アセンブル、ミックスでのステップ実行
- ・表示モードが簡単に選択可能
- ・ブレークポイント設定可能

レジスタウィンドウ

- ・プロセッサレジスタの表示
- ・レジスタ値の変更、表示色変更可能
- ・ビット定義参照にてビット単位の編集が可能
- ・グループ化が任意に可能

シンボルウィンドウ

- ・全シンボルとソースコードへのアクセス可能
- ・配列、構造体、共用体を含む変数表示アドレス、型参照可能
- ・ユーザ定義の変数、式をウォッチタブに保管
- ・プロセッサ停止/ステップにてデータを更新

コマンドウィンドウ

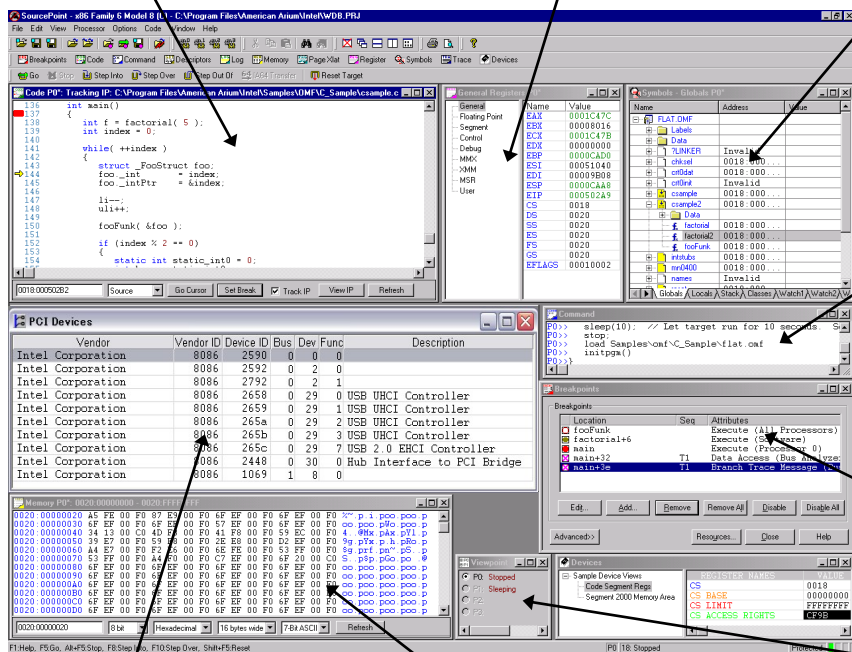
- ・Cライクなコマンド言語の実行
- ・ランコントロール、ループ実行、データ/配列の変数使用、ファイルI/Oアクセス等
- ・高度なマクロ実行により設定、テストに有効
- ・Cscript 対応ウィンドウとの切り替え可能

ブレークポイントウィンドウ

- ・ブレークポイントの設定、編集、イネーブル、ディセーブル

ビューポイントウィンドウ

- ・マルチプロセッサ時に他のプロセッサステータスを参照



PCIデバイスビューウィンドウ

- ・PCI/PCI Express デバイスの詳細情報の参照

メモリウィンドウ

- ・メモリ表示、変更
- ・サイズ、幅、フォーマットタイプ選択

サポート ツールチェーン

- ・Microsoft® Visual C/C++® V6/V7
- ・GNU C/C++

ソースコード / シンボリックデバッグ

- ・ブートローダブル OMF-386
- ・DWARF2
- ・Intel Textsym
- ・Codeview
- ・a.out/Stabs

推奨ホストPC

- ・Intel® or AMDプロセッサ
- ・Microsoft® Windows 7/8.1/10
- ・SVGAモニター (1024x768以上)
- ・10/100 Base-T EthernetまたはUSB 2.0

使用環境

- ・温度 0-31°C
- ・湿度 max. 85%

インタフェース仕様

- ・10/100Base-T Ethernet
- ・USB 1.1

寸法 (in/cm)

- ・(W) 3.80/9.652
- ・(L) 5.004/12.710
- ・(H) 1.510/3.835

変換アダプタ (オプション)

- ・ITP-FLXXDP アダプタ
- ・ITP-XDP-SSA アダプタ
- ・MIPI60 アダプタ

20190430